

鍛えろ!! 若者たち!

君たちが入学して半年経った今、一番強く思うことを今回は書いてみたい。それは、タイトル通りの「鍛えろ!!」ということだ。君たちはそれぞれタイプは違いますが、本当に大切に育てられた素晴らしい素質を持った人間や、今まで育ててくれた人たちに感謝せなあかんで。しかし、あまりに大切にされすぎたのか、僕には物足らん。大部分の人が「弱い。パワー、迫力が乏しい」

んや。誤解しないでほしいが、全員がゴリゴリ突き進んでいくようなタイプになれ、と言っているのではない。穏やかな性格を否定しているのでもない。じゃあ、何を言っているのか。それは「困難にぶち当たった時に、踏ん張って逃げずに果敢にトライする心の強さ」を身につけてほしいということや。じゃあ、「強さ」って何? 他人をやっつけることじゃない。苦しい時に自分を励まして、あきらめず、難題を解決する努力をすることや。でも挑戦しても困難をクリアできない時もある。それはそれでええ。「挑戦して失敗するの」と、「挑戦しない」には大きな差がある。

今の君たちは現状の能力でできることはやる。しかし、ちよつと頑張らんとできないことは、「もう無理!」と努力しない人が多いように思う。楽にできることしかしなかったら、成長はない。ちよつと頑張らんとできないこと「強さ」がないと、すぐに潰れてしまっ。壁に当たって、すぐに逃げ出してしまったら、幸せはつかめん! 確かに、ブラックな会社なんかも多いし、逃げ出した方



大阪府立 泉陽高等学校
73期担任団
2018年 平成30年
10月11日 (木曜日)
第4号



が正解、という場合もある。体を壊してまで頑張らんでもいいし、ましてや命まで賭けなくていい。でも、「そこは、ちよつと頑張ろうや」という所まで逃げていることも多い。その境界線の判断は難しいが、高校時代に、頑張る練習をしておかないと、社会に出てからほんまにやばい、と僕は思うが、どうやろう? 勉強でも、行事でも、日常生活でも、僕がある程度プレッシャーを掛けるのは、その為や。

苦しい時こそ、その人の値打ちが問われる。テストでいい点を取ることもなんかより「苦しい時に頑張れる人間」になることの方が、数段大切や。絶対、一生役に立つ。これからも、君たちが嫌われても、プレッシャーを掛けるし、怒り続けるで厳密には叱るか?。



君たちは怒叱られるのが、すごく嫌みたいやよな。人間、優しさはとつても大切やが、「うわべだけの優しさ」は、僕は大大嫌い! そんなものは、その人の為には絶対ならん。1人1人が本当の優しさを持ち、自分に厳しく鍛えよう! 今は、人生のそういう時期なんやで! 頑張れ! 若者たち!

生徒会部より

泉陽祭 閉幕!

各地で秋祭りが盛んに執り行われる季節となった。秋祭りは五穀豊穣を喜び合う厳かな神事である。つまり神に奉仕するという意味がある。



夏休み前から準備を重ね、本番を終えた初めての泉陽祭。全クラスが演劇にチャレンジした。それぞれのクラスで出来具合は様々な感じているだろうが、準備の大変さ、演劇することの難しさを知り、それにチャレンジする姿、懸命さは全クラスから伝わってきた。

祭をより豊かで有意義な祭典に発展させていくため

には、その主催者たちに、この行事は大切にしたいという**厳かな精神**が何よりも欠かせない。泉陽祭は終わったばかりだが、来年はあらゆる意味で学校の主役となる2年生になる。すぐに来年度に向けた実行委員会も発足する。泉陽祭がより豊かなものになるよう、今年以上の気持ちで臨んでもらいたい。

クラスマツチに向けて

12月19日(水)に、堺市立大浜体育館でクラスマツチが行われます。調査明けから後期の体育委員中心に内容を考えていきたいと思えます。1年生のクラスでの行事も残り僅かとなりました。泉陽祭同様、クラス一致団結した姿を楽しみにしています。 (行事は式機之助)



私の進路選択

「人生をもう一度初めから再生してあげましょう」と言われたら「そっちはスキップして!」と言いたい瞬間はありますか? 私の場合、それは正に高校の3年間です。中学校では**優等生**と呼ばれ、何の心配もなく高校に進学したものの、入学前の春休みの宿題の多さにいきなり心は折れ、それからもずっと押し寄せる課題やテストに押し潰されそうになりながら、それでも必死に何とかやらなければ、頑張らなければ、とあがく**真面目な女子高生**でした。言うまでもなく成績は散々。自分に自信が持てず、どんどん消極的になって、どこにいるのかわからないような存在感の薄い生徒になりました。

高1のある日、どうとう学校に行くのが嫌になり、「熱がある」と母に嘘をついて1日ずる休みをしたことがあります。学校を休んで小テストも受けなくて済むし、ホッとした反面、一日中しんどいフリをしてベッドでゴロゴロしていてもつまらなくて、母に嘘をついてしまったことも後悔めたくて、どつちにしても気分は晴れませんでした。その日の夜、親友のユッコさんがどうしたんや大丈夫? と電話をくれました。熱があつて... :でももう大丈夫と、親友にも嘘をつく自分が益々嫌になり、**私の不登校**は一日でストップしました。そんな日々でしたから、皆さんのように文化祭も思いっきりは楽しめず、クラブ活動もほどほどで、留年はしなかったものの、学年が進んでもどういう進路を選択すればいいのか、いくら考えても決めることができませんでした。



親は薬剤師さんになれは?と勧めてくれましたが、理系科目が大の苦手だった私にはとても無理な話でした。ただ一つの私の取柄は、相手の気持ちを考えられること。小さい頃からいつも「そういう人になりなさい。」と言われて育てられましたから。「その性質を生かせる仕事は何だろうか? 看護師さんかな? でもお料理も好きだから、家政科に行つて栄養学を学び、栄養士さんになろうかな?」毎日毎日いろいろな考えが頭の中に浮かんで、消え、結局は決められず、ただ理数への苦手意識から2年生では文系のコースを選択しました。受験生になり、いよいよ受験学部や学科を決めなければならなくなつて、一番好きだった英語を勉強しようと思つた。しかし、時すでに遅し。中学の頃得意だった英語もその頃には全然分からなくなつていて、大学は受けても受けても不合格。結果、浪人することになりました。予備校に通い、から勉強をやり直し、翌春晴れて公立の女子大に進学しました。

こじんまりした大学でしたが、教授陣が素晴らしく、ネイティブの先生が担当される「アメリカ文学や」イギリス文学がとてにも気に入っていました。そして何より私を変えたのは「**女性論の講義**」でした。講義が終わつても、教授を囲んでいる自分の意見を出し合い、教授が帰られた後もカフェスペースに練り出して自分たちで意見を言い合う中で、やっとなんか自分らしく生きるといふことを取り戻せたような気がしました。そして、3年生でのアメリカ、ボストンへの留学。「こんな世界があるのか?」ホストマザーは赤ちゃんと産んだばかりの、産休中の高校の先生でした。コードレスフォン、食器洗い機、オーブン、衣類乾燥機... :最新の道具を駆使し、子育てしながらも**自分自身の時間を楽しむ**イキイキ暮らす女性。当時の日本には、まだ殆どなかった先進的な暮らしに、大きな憧れを抱き帰国。真面目な気質ゆえにとりあえず選択していた就職の単位を得るために、4回生で教育実習に。二度と戻りたくない高校を避け、母校の中学校へ。そこでの3週間が私の人生を決めました。

まだ幼くてやんちゃだけど、素直で人懐っこくて可愛い生徒たち。彼らのお陰で私は**教師になることを決めた**。そして、抹消してしまいたかった3年間を取り戻すべく、高校の教師に。





それからの日々は「どのよう
に教えれば私のように落ちこぼ
れる生徒をなくせるのか」「どう
したらうつむいている生徒を少
しでも笑顔にできるのかそれ
をずっと試行錯誤して、今日まで
来ました。いつも下を向いてい
る子。何も言わない子。成績の落ち込んでる子。行儀の
悪い子。そんな生徒たちが気になって仕方ありません。

オンラインゲームをやり続け
てしまう人
や、動画を何時間も見続けて
いる人
も、勿論スマホ(ネット)依存
症で
す。「スマホ依存症」は勉強
の妨げにな
るだけでなく、夜の睡眠時間も
損なうものです。スマホとあなたの
人生、どちらが大切ですか？ルール
を決めて使用しましょう。時間が来た
ら、きっぱりと電源をオフにすべきです。



「又ケナイトンネルハ、ナイ！」
今が最悪でも、きつといつか、どこかに出口は見つか
る。一生懸命に一日一日を過ごしてさえいれば、そし
て、初めから自分は何の仕事に向いているか分かって
いるラッキーな人はほんの一握りしかいません。
じゃあどうやって進路を選択すればいい？ いろい
ろ悩んで、自分が一番好きなことを選ぶのがいいんじ
やないかな、と私は思います。それは他の誰にも決して
決めてはもらえない。苦しんで、もがいて、最後は自分で
決めてはならない。そして決めたら、大切なのは、何を選ん
だかじゃなくて、自分が選んだ道を
強く生きていくことなのです。



4月からの「ケイタイ(スマホ)指導」が再三の注意に
も関わらず、指導件数十件を超えました。電源を切り忘
れていて、授業中に着信音が鳴ったがほとんどですが、
中にはつい、「今は見ても良い時間だ」と勘違いしたとい
う人もあつたようです。
SNS上では被害者となつただけでなく加害者になることも
容易です。デマを流す、他人を中傷する、当人の承諾なし
に画像をUPする、どれも簡単にできますが、すべて許さ
れない行動です。悪口を言うためのグループを作る(裏垢、
SNS上で序列をつけて差別的な扱いをする(スクールカ
ースト)、ネットいじめなどは、仲間や自分を傷つける行為
です。現実の世界でははいけないことは、SNS上でも
許されません。つらい思いをするのは生身の人間です。絶対に
やめて下さい。他人の人格への配慮をもつて行動して下さい。
逆に、被害に遭つた場合は、担任の先生や生徒指導部
に相談して下さい。

生徒指導部より

「スマホ依存症」になつていませんか？
警視庁の調査では、高校生の3人に1人が高依存の
状態にあると言われています。食事中も、友人との会話
中もスマホをいじってしまうというのです。「メールや
ラインが来ていないかと、いつも気になつて落ち着か
ない」状態です。スマホを手にして「幸せ」というのな
らまだ理解できますが、SNSの利用で「ストレス」を
感じる人が少なくありません。平成26年の総務省「アタ
では」友人とのやりとりを終わらせられないことにスト
レス「35%」、ソーシャルメディア内の人間関係にスト
レス「30%」、悪口が書かれていないか心配で「ストレス」22
%となつています。

進路指導部より

2年後、将来を見据えて
この学年通信が配られる日、おそらく皆さんは教務
進路説明会を終えた後だと思えます。いよいよ2年次
科目選択の本選択の時期がやってきました。今現在の
ことだけでなく、2年後、その先のことを考えて選択
をしなければいけません。自分の芯をもつて考えられ



ていますか？ 理系の社会科学の科目選択や、文系の理科
の科目選択など、選択に関して注意しなければいけな
いことは沢山あります。分らないことがあれば、まず
自分で調べましょう。沢山調べて、今のうちに進路に関
しての知識を蓄えていくことは、今後の自分のために
繋がります。それでも困つた時は、担任の先生や進路の
先生に質問しましょう。待つていても何も始まりませ
ん。とにかく、まずは自分から動きましょう！
(台湾帰りのリル)

旅のカルテ、カルテ

芸術の秋 沢山の展覧会が。
音楽会も。外国に行かずして、
現地ならではの観られない絵や
彫刻 聴けない音楽を鑑賞出来
ます。これは芸術への旅アート
ツアー。こないだもふと眼にし
た駅のポスターに誘われて、京都ピカ展。様々な女性に触
発された創作した作品。その都度変化する画風。意外に親しみ
易い作品たち、多くの発見が。右の絵(ラッパ吹奏)も、他
關牛、牧神、鳩の版画が素晴らしく、心に遺りました。
先月は、近代中国
の風俗土人形の展
覧会に実理参考館。
これも駅ポスター
が偶然目に、下の人
形がどうしても観
たくて。実物は更に
魅力的。魯迅作品の
人物そのまま、感激。レプリカが欲しくなり。
芸術の秋です。是非アートツアーに。アート右
西瓜唄

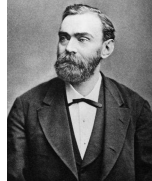


インバンの



今回は話題の言葉から様々考えてみる。
◇ノベル平和賞... 先日、人権教育で「性暴力」について学
びました。奇しくも今年の平和賞は、戦時下紛争下の性暴力
と闘う二人の男女。同じ地球上で同時代に生きながら、私
たちとは対照的な、苛烈な生を強いられる人達が居ることを
忘れないで。一方で、児童虐待の数が過去最高に。こちらは早
く有効な対策を。また、行政の縦割りと非協力が壁とか。
◇免疫療法と基礎研究... 二年ぶりの日本人の受賞。喜ばし
い限り。癌の画期的な療法への道を拓いた研究。唯、肝心の我
国ではまだ専門家で、理解度は低く、一方、米国の癌研究学
会では殆どの研究者が免疫療法への関心が高いと。また、我

が宰相は基礎研究への理解に乏しく、
嘗てEU首脳を前に、応用研究への
予算投入を誇らし気に宣し、失笑を
買ったとか。ノベル氏はこれをど
う思われるか？ 今の日本の受賞ラ
ツシユも、基礎研究への予算が潤沢にあつた時代の遺産だ
と言われている。本庶先生の受賞会見での問題提起に、当局
は謙虚に耳を傾け誠実に対応された。



寺井のり花

寺井のり花 寺井のり花のうた
今号は趣を転じ、秋の花ではなく、今節現代文で学んだ内
山節氏の文章にあつた片栗カタカゴと節を取り上げる。
ものふの八十をとめらが汲みまがふ
寺井の上のかたかごの花
「沢山の乙女達が入り乱れて水を汲む。寺の井戸のほとり
に咲く片栗の花よ。大伴家持、越中の国現富山県在任中
の歌万葉集巻十九。「ものふのは八十」にかかる枕詞。
「まがふ」は沢山集まつての意。越中に居ながら都の華や
いた景を思い起こしているとも。鄙の素朴な乙女らを賛美
したとも。またその二景を重ねているとも。関東では激減の
片栗も、古に家持が詠んだ富山では、群生が見られ、この歌
で検索すればその景が見られる。そこでは、まるでハレエのフ
リマントナがクライマックスでスポットライトを一身に浴び、観客
からのアンコールに軽く肯いているかの
ようだと形容されている。「環境指標
の山草」で、生育条件は狭く、環境の変
化に弱い。広葉落葉樹の林床に生え、木
の芽が吹く前に逸早く芽を出し花を
咲かせ、木が茂る夏には姿を消す短命
植物。このような特性を端的に詠んだ句が次に。



日浴し片栗の葉に花に葉に 石井露月
里山整備が疎かになり、林床に陽光が届かなくなると消
えてしまう。写生に徹しつつ、その生態を見事に捉えてい
る。言葉の反復も独自のもので効果的。次の句もい。
かたかごの花のふるへの愁ひかな 上村占魚
花の可憐と繊細が擬人化され、愁いに重ねられる。川原撫子
編集後記▶前半戦終了。泉陽の半年は如何？▶里帰りは嵐師に
どう報告してきた？▶今年の泉陽祭、中学生の数半端でなく、合格
鉛筆完売▶泉陽人気は高いが、世評はどうか、肝心なのは君自
身、充実した？▶フロヒカは世間なんか気にしなかつた？▶あな
言われようが貰いた？▶夏同窓会で前田カズキ化宣言▶あな
の通り美術専攻、今や商社、トナ、現地工場を統括▶在学中
から精力的にエッセイ、貴く、男、今も眼の鋭く輝き、独特の魅力は失
せず。嬉しかった▶今秋いよいよ文理の本選択、後へは戻れない。貴け
るかな？ 貴く信念が内にしつかりと言まわてるかな？ (貫徹五)